

琉球大学（千原）基幹・環境整備 （特高受変電設備等）工事

千原地区における**電力の安定供給**及び**最大電力の増加**に対応するため受電方式を高圧（6kV）1回線から特別高圧（22kV）に変更し、**停電リスク抑制**のため本線・予備線の2回線引き込みとした。また、**災害対策**として非常用発電機を増量、3日分の燃料を確保し、非常時の**給水電源**及び**総合情報処理センター電源**を確保した。

■ 敷 地：沖縄県 中城村字南上原858番地（千原地区）

■ 工 事 概 要：特別高圧受変電設備 22kV（2回線引き込み）
特高変圧器 4000KVA × 2台
高圧配電盤 2段積み × 18面
電力監視・絶縁監視設備 1式
非常用発電機 350KVA × 1

■ 設 計：琉球大学 施設運営部・(株)テクノ工営

■ 施 工：富士電機（株）

■ 工 期：H27年11月～H29年1月（14ヶ月）

■ 効 果：最大電力3800kW→8000kW → 電力需要増対応
22kVの2回線引込 → 安定度向上
非常用発電機更新・容量増 → リスク抑制
絶縁監視装置による状態監視 → 安全性向上



高圧配電盤（改修前）



高圧配電盤（改修後）



非常用発電機（改修前）



非常用発電機（改修後）



電力監視設備（改修後）



絶縁監視装置（改修後）